

# 第4回大阪府食の安全安心顕彰制度 大阪府知事賞

## 北河内農業協同組合（JA北河内）

約20年間水稲に緑肥作物レンゲを活用する取り組みを推進しています。レンゲを肥料として用いることなどにより、農薬・化学肥料の使用量を半分以下にすることに成功しました。

環境に優しい「大阪エコ農産物」として認証を受けた「エコレンゲ米」は、安全安心なブランド米「しあわせのれんげっ娘（こ）」として、北河内地域で広く宣伝・販売しています。

その栽培面積・集荷量は、平成22年度の35ha・58tから同27年度50ha・127tと増加しています。

さらに、レンゲの花が咲く美しい景観を府民に提供し、環境・農地保全に貢献しています。



### 【食育活動】

枚方市や門真市では、行政や教育委員会と連携し、「エコレンゲ米」を学校給食に導入しています。

北河内地域の農業や食育イベントにおいて、「エコレンゲ米」のPRをはじめ、大阪エコ農産物認証制度の周知に努めています。

また、小学生等を対象に「食農教育体験学習」を開催するなど、食の安全安心に関する取り組みを行っています。

### 【講評】

「エコレンゲ米」の栽培を通じて、環境・農地保全に多大な貢献していることや、「食農教育体験学習」を通じて食の安全安心に関する取り組みをしていることが高く評価されました。